



こころにスマイル 未来創造パーク

2019年3月14日(木)、3月16日(土)

中国三大珍獣 ゴールデンターキンの赤ちゃんが2頭誕生しました！



2019年3月14日
生まれの赤ちゃんと母親



2019年3月16日
生まれの赤ちゃんと母親

アドベンチャーワールド(和歌山県白浜町)のサファリワールドにて、ゴールデンターキンの赤ちゃんが2頭誕生いたしました。2015年から5年連続で繁殖に成功しています。ゴールデンターキンは中国の三大珍獣とされ、全国では、よこはま動物園ズーラシア、多摩動物公園、当園の3園館のみで飼育しています。

3月14日(木)に誕生した1頭の赤ちゃんの母親は初産ですが、赤ちゃんの体を舐めたりと世話をしている様子も見られ、授乳も確認できております。またこれまで4回の出産を経験してきた今年9歳を迎える母親も、3月16日(土)に元気な赤ちゃんを出産いたしました。赤ちゃんの成長を温かく見守ってください。

【ゴールデンターキンの赤ちゃんについて】

1 頭目

- 出生日：2019年3月14日(木) ■ 性別：オス(全長：約50cm、体重3~4kg)
- 親情報 父親：確認中
母親：2014年3月 多摩動物公園 生まれ(5歳)

2 頭目

- 出生日：2019年3月16日(土) ■ 性別：オス(全長：約50cm、体重3~4kg)
- 親情報 父親：2010年8月 中国 生まれ(8歳)
母親：2010年2月 中国 生まれ(9歳)

- 飼育頭数：現在、アドベンチャーワールドでは8頭(今回の赤ちゃんを含めオス4頭、メス4頭)を飼育しています。

【ゴールデンターキンの親子公開について】

- 時間：午前10時20分~午後4時00分
- 場所：サファリワールド内アジアエリア
※運動場内には、母親が安心して子育てが行えるよう一部目隠しを設置しています。
赤ちゃんの姿が見えにくい場合がございますがご了承下さい。
※天候や動物の健康管理上の理由で、公開内容を変更・中止する場合がございます。

【ゴールデンターキンについて】

分 類：偶蹄目 ウシ科

生息地：中国陝西省・甘肅省

標高 1,500～3,500mほどの草に覆われた岩の多い高山など、夏季は高地、冬季は低地に移動する。

体 長：170～220 c m

体 重：250～300 k g

食 性：主に草や小枝、木の葉など

繁 殖：性成熟は2～3歳半。妊娠期間は6～7か月。通常は1子出産。

特 徴：ジャイアントパンダ・キンシコウと共に中国の三大珍獣であり、成長したオスは、きれいな黄金色の毛が特徴的です。生まれたばかりの赤ちゃんの毛色は濃い茶色、背中が黒色です。成長に伴いこの黒色は徐々に薄い茶色、金色へと毛色が変わります。また、群れで行動する動物なので、生まれた赤ちゃんも群れで大切に育てられます。

